

## 「市長と語ろう未来の太宰府・ふれあい懇談会」(会議録)

行政区 連歌屋区

日 時 平成 20 年 11 月 5 日(水) 19:00 ~ 20:40

場 所 連歌屋公民館

出席者 (市 民) 21 人  
(執行部) 14 人

井上市長、石橋総務部長、三笠協働のまち推進担当部長、関岡市民生活部長、松永健康福祉部長、木村建設経済部長、古川上下水道部長併会計管理者、松田教育部長、白石議会事務局長

(事務局) 今泉経営企画課長、小嶋広聴広報係長、高原主任主査、大藪協働のまち推進課長、諫山地域コミュニティ推進係長

会議内容 ( 進行 : 今泉経営企画課長 )

- 1 開会あいさつ ( 経営企画課長 ) 19:00 ~
- 2 区長あいさつ ( 区長 ) 19:02 ~
- 3 市長あいさつ ( 市長 ) 19:03 ~
- 4 市職員自己紹介 ( 経営企画課長 ) 19:08 ~
- 5 「協働のまちづくり」について(協働のまち推進担当部長) 19:10 ~
- 6 「懇談」質疑・意見交換 ( 経営企画課長 ) 19:25 ~  
( 別紙 )
- 7 閉会あいさつ ( 副市長 ) 20:39 ~ 20:40

	質問・意見等	回答
意見 1	<p>ホテルグランディア増設に関連し、市に対して2回質問状を提出、このごろ陳情書の回答をもらった。市長は「逃げも隠れもしない。誠意をもって対応する」とのことであった。再度この場で、市長に明言してもらいたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>ルートインの問題については、平成19年の1月から平成20年の10月21日まで、担当窓口を通して市の方に話がされ、報告を受けています。</p> <p>災害から守る会の皆様の要望・考え方についても報告を受けており、私も2回ほど面談をしました。問題解決に当たり、努力することは当然のことと考えますが、出来ること出来ないこと、すぐにできること課題として捉えることがあります。現在、責任を持って仕事を行っています。</p>
意見 2	<p>ホテルルートイン、レオパレス、駐車場税の問題について、一番の問題は、「行政は情報公開を行っていない」ことである。新聞報道でやっと表面化することが何度も起きている。ルートイン、レオパレスの問題も何年も前から市は動いている。その段階で市民に知らせるべき。上意下達が未だに解消されず、市の幹部が考えを改めない問題は拗れるばかりだ。「協働のまちづくり」は、本来市民が持ち出すべきことであり、市の執行部が言うのは本末転倒である。</p>	<p>(市長)</p> <p>情報公開については、情報公開条例に基づいて行っており、タイムリーに整理しながら出すことが重要で、速くできれば良い訳ではないと考えます。</p> <p>市民は請求する権利があり、動きについては、住民が早い場合もあります。今回の2つの事象は、建築確認が出された時期に発覚しております。今後も情報を隠したりということはありません。協働のまちづくりについては、ワークショップなどを行ってきた、その中で出たキーワードです。それを反映して総合計画の中でまとめ上げております。</p> <p>市民が先、行政が先はどちらでもいいと思いますが、行政主導とは考えておりません。問題提起し、市民の意見を注入しながら協働のまちづくりを進める中で、「主体は市民」という軸足は間違っていないと考えます。</p>
意見 3	<p>おかしいと感じたことを意見として言う。行政主導ではなく、民間主導でとのことだが、ルートインは市街化調整区域である。市街化</p>	<p>(市長)</p> <p>市街化調整区域の中にルートインなどありますが、今おっしゃったことは当然のことと思います。行政は、「民間がしているから</p>

	<p>区域は都市の中で健全な発展を目指す地域。面積、高さ制限、防災、インフラ整備など調査を行ったうえで、道路規制などが出てくる。今回はそのような規制が無い。用途地域が定められていないので、容積率 100%のまで可能であり、大規模な建物も建設される。そのことにより発生する、交通問題、環境問題などは、民間としては、想像もつかない。民間は良いところ取りである。その辺は、行政が目を光らせないと、太宰府の発展への基本の道作りはすべきである。</p>	<p>知らない」ということではありません。いかに感心を持って、地域との調和や市民の方の意見について可能なかぎり橋渡しを行いたいと考えます。これまでも今後もその考えで行きます。ご理解の程、宜しく申し上げます。</p>
<p>意見 4</p>	<p>市長が総務部長時代に 100 人委員会委員をしていたが、国立博物館が出来前から道路建設を強く要望していたにもかかわらず、何もされないまま国立博物館が開館され、かなり迷惑している。渋滞のせいで、浦ノ城橋のところから県道に出ることが出来ない。今後どうするのかある程度判っていれば教えてほしい。随分言ったにもかかわらず実行されていない。</p>	<p>(市長)</p> <p>国立博物館が平成 17 年の 10 月に開館いたしました。その以前から交通渋滞の問題があり、多様なアクセスが必要でした。その当ても年間 600 から 650 万人の観光客が来ていました。そういったことから、県、文化庁、国土交通省にも要請、陳情活動は行っていました。県は、筑穂線からの入り口を中心と考えて、いわゆる北側アクセス国立博物館線を基調とした動線を考えています。市としてはそれだけでは不十分で、梅大路の交差点、市役所前通りも含めて 3 車線の道路を要望行っています。その中でやっと梅大路交差点右折車線を延長することが前進しています。梅大路や政庁前、高雄からの南側アクセスなどを整備することが、本市の交通渋滞、道路整備は必要であると思っていますところ です。</p> <p>道の整備は大事な問題と考えています。現在、まちづくり交付金事業として、5 年間で 1 3 億円、国からもらって、高雄中央通り線など道路整備を行っています。市だけでは交</p>

		<p>通渋滞は解決できないので、いろいろな交付金事業を活用しながら、出来るところからやっていき、一度には出来ないと考えています。課題としては残ると考えています。</p>
意見 5	<p>御笠川について年 2 回クリーンデーで草とりをしている。階段が少なく、区民も高齢化しており、県の管轄とは思いますが、危険防止としても、市が草刈して欲しい。</p> <p>通称小鳥居小路は、商店が少なく、人通りも少ない。未来の太宰府も大事だが、現在の状態を活性化させて欲しい。</p>	<p>(市長)</p> <p>ご指摘のように自治会が高齢化しているところもあります。行政が出来るところ出来ないところ自分たちで出来るところ出来ないところが当然あります。小鳥居小路はまだ完成しているとは考えておりません。</p> <p>ゆめ畑から連歌屋まで整備をしていく必要があると考えます。藍染川を利用して太宰府館前を開溝するなど、親水性のまちづくりを進めて行きたいと考えます。計画的に行って行きたいと考えています。</p> <p>御笠川については、クリーンディや学生や水からかわる会などのボランティアの方が一緒になってやってもらっています。</p> <p>そういったものを大切にしながら、市民の方が出来ない分野を行政が手立てをしていくことが当然と考えます。区別をしながらやっていきたいと思えます。</p> <p>もうひとつは、地域コミュニティづくりをやっていきたいと考えています。今までの行政区のくくりは何らかわらず、大事にしながらもっと大きなくくりで、小さな公園や道の清掃などは行っていただき、危険な所は市が直接行うなどをどのようにすれば出来るか協議機関を置き、そのようなまちづくりに繋げて行きたいと考えています。</p> <p>現在そのためのシステムづくりをしており、平成 21 年の 4 月からのスタートに向けて新たなコミュニティづくりを方向性を出して行きたいと思っています。</p>
意見 6	<p>太宰府が好きで 30 年前引っ越してきた。今日の説明の中に「協働」</p>	<p>(市長)</p> <p>市民の皆さん方の安全安心のまちづくり</p>

と「未来」の2つのキーワードがある。先ほどの説明の中で、「地域の特性を生かして」との話がされていたが、連歌屋区としての特性もあり、連歌屋区の将来はどうか。ホテルルートインは、市長は賛成だと言った。6月議会ではリスク、迷惑はある意味我慢してもらって、いいまちをとの話であった。賛成である。市全体としては、税収で潤うし、滞在型の観光客の利便性が上がるが、区民に何のメリットがあるのか。30年前に年金センターが建設された時は、行政の気配りがあり、住民にお風呂料金のサービスがあった。我慢するかわりの便宜があり、これが正に「協働」である。また、安全に関しては、市は何をするのか。連歌屋区民も市のために我慢するが、連歌屋区民の未来の願いは、「安心して生きられる」そういったまちを作りたい。そのために私たちは貢献したい。今私たちは不安に思っている。人身事故が起きる前に、浦ノ城橋のところに信号を設置して欲しい。連歌屋区民に我慢を強いるのではなく、安心して生活できるようにして欲しい。地域が潤うことが、安全安心の証である。

の任務があります。通学路も含めて、拡幅が可能かわかりませんが今以上に安全対策を講じられるような措置を努力して参りたいと思います。

意見 7	<p>区長さんを通してお願いしている問題で、浦ノ城橋から太宰府小学校、筑紫台高校への道は学童が大変多い。ざっと計算して車が 100 台通る。三条からの通学の合流地点のなっている。車の時速制限を 30 km にして欲しいということを通じてお願いしている。遅れているようなので早く実現してほしい。</p> <p>御笠川横の 40m ぐらい、子どもが合流するので御笠川に 1m 出してそれを歩道にし、子供たちが安全に通行できるようにして欲しい。予算や県との絡みがあるので、要望に止めておく。</p>	
意見 8	<p>御笠川の草刈について、刈る計画にしていたが、蛸が出現するので川の近くの方の要望で草刈をしていない。草刈していいなら区の役員で計画して草刈する。</p>	<p>(市長)</p> <p>大町の夏祭りに出かけたときに蛸が出たとの話がありました。ケースバイケースで地元や周辺の皆さんの意見の中で切らないと判断されていいと思います。</p>
意見 9	<p>韓国の道路整備は優れている。側道も整備され、安全であり、2 km 毎にサイン表示がある。韓国から太宰府に戻る途中はキロ数を示した表示が全く無い。旅行者にとって不便でもあり、誰でも判るような標識を設置して欲しい。</p>	<p>(市長)</p> <p>貴重なご提言ありがとうございました。今、まるごと博物館まちぐるみ歴史公園ということでまちづくりを進めています。出来るところからやっています。サインについても色々な人からお話を聞きます。</p> <p>観光名所だけでなく、国博から水城跡まで四王寺山、市民の森を含めた形で整備していくうえで、歴史の散歩道は第一次の整備は終わっているが、さらに磨きをかけていこうと考えています。時間と距離を示す標識を設置するように考えています。</p>
意見 10	<p>四王寺林道にゴミが捨ててあり、発見する度市役所に連絡している。雑草も車道まではみ出してお</p>	<p>(市長)</p> <p>(画面説明)</p>

り、第 10 カーブの雑草が特にひどい。猪も出没している。まちぐるみ歴史公園構想とのことなので、車で頂上まで行かれる方も多し、折角だったら雑草を刈ったりして見栄えのいい道になんとかしてもらえないだろうか。ごみはよそでは、清掃登山とかしているので、協働にまちとして住民を巻き込んで企画してはどうか。雑草はときどき刈ってほしい。

四王寺林道の桜が病気になっている。ほっておくと枯れてしまう恐れがある。ホテルが出来てお客さんが来るのであれば、「四王寺の上も綺麗ですよ」と紹介するときに大事な桜を守る必要がある。バスも来ているのでバスが通るための道路整備をして欲しい。太宰府市民のためでもある。

住民の切実な要望としてまほろば号を上まで上げて欲しい。東観世も今度入る。連歌屋の坂だけバスが入っていない。その辺をどう考えているのか。

(市長)

要望があることは、承知しております。平成 21 年 4 月には高齢化率はまだ 17 番目ということで、全体の中ではまだいい方だと思います。40%を超えているところもあります。観世団地は急な坂があります。高齢者の方がこのままでは太宰府市に住めないという声も耳にしておりますので、解決する方策をとって行きたいと考え、観世団地についてはマミーズとの連携を考え買物バスとして試行していきたいと思っております。

高雄地域においても平成 21 年 4 月に開通させたいと思っております。連歌屋についても課題と思っておりますが、もう暫く勉強が必要と思っておりますので宜しくご理解いただきたいと思います。

意見 11	<p>自然環境が整備されていく中で、連歌屋 2 丁目は、猪、猿が出没し、危険である。自然公園内で禁猟区である。バランスが取れるような方法はないか。</p>	<p>(市長)</p> <p>9月議会の中で一般質問がございました。猪が出没しているのは承知しております。安全安心の部類として市としても捉えておりますので、今後とも注意を払って行きたいと考えます。</p>
意見 12	<p>市内で、お宮周辺、ホテルグランティアの建物が、太宰府市の開発等整備要綱の中の 10m以上の建築行為 3 階までの適用基準に入っている。その辺から見ると今建っているほとんどが 5 階建てで、西鉄が駅の近くに建てているのが 5 階。JRも 5 階。この要綱からとうなっているのか。今後、ホテルの本館も設置から 30 年以上経過し、今回 9 階建てが許可された。景観など色々なことを市はどのように考えて要綱などを出されているのか。</p>	<p>(市長)</p> <p>景観に関する取り組みを景観法が出される前から行っておりました。独自の取り組みとして、太宰府市の生垣条例や美観地区の指定とか、ご質問の中では都市計画については 20mの絶対高度地域の指定をしています。門前町の周辺については、15mの絶対高度指定でマンション構想が断念された経緯があります。これも市民の皆さんの総意の中で指定ができたと思っております。</p> <p>都市計画区域、調整区域、白地の部分がございますが、自ずから節度ある部分が行政指導として協議し、そういった形で取り組んでいきます。法的に認められているものについては、限界がありますが、まちづくりの延長上の考え方の中で協議をしていくことは当然行っていくことになると思います。</p> <p>市が必要と考えればの話でございます。</p>
意見 13	<p>市役所前のマンションもそうだが、後追い行政で、問題が発生している。災害地域に許可せざるを得ない状況も発生している。当初から判っていたことで、ホテルもあのような自体になる前に災害地域でもあり早く網をかけるべき。割を食うのは住民で、早めに手を打たなければならない。そのような対応を早急になくすようにしないと協働のまちの意味はない。如何。</p>	<p>(市長)</p> <p>私は、意味はないとは思っていません。色々なまちづくりの考え方が市民の皆さんにあることは承知しています。後追い行政というご指摘でしたが、市職員は一生懸命やっておりますし、結果的にそういった状況はあるかもしれません。昔は、建築確認は市を通していましたが、現在は市が知らない間に民間を通して申請がなされることも有りうることです。その中で最良の方法を取ることになります。法の中で動いており、自ずから限界があるのは当然です。住民の意向を斟酌し</p>

		ながらどう動くかが大事と考えております。
意見 14	ホテルルートインは市街化調整区域で、都市計画法改正のよる今は建設できない。公共施設ということで、色々な面から検討された。確認申請を今出すと法改正前うまくくぐり抜けた。現行だと問題があると思います。	<p>(市長)</p> <p>そのとおりだと思います。谷間で申請が出ていることは事実です。太宰府市に限らずそういうことはあり得ることだと思います。</p>
意見 15	まほろば号はしばらく我慢してほしいとこのことであったが、連歌屋区の高齢化率はそうでもないかもしれないが、三丁目に老人世帯が多い。区の中でも高齢化している。まほろば号をなるべく早くホテルまで伸ばして欲しい。毎回買物から帰るのにタクシーを利用する家がある。市民は平等である。引っ越してきた当初は若かったので考えていなかった。不公平感がぬぐえない。市は努力して欲しい。	<p>(市長)</p> <p>よく理解していますが、東観世はマミーズ買い物バスを利用して試行を試みています。</p> <p>連歌屋ではルートインの送迎バスを利用できないかなど考慮する必要があると思います。色々な方法がありますので、皆様の願いを叶えるべく検討していきたいと思います。一面では批判もあります。福祉は増加傾向にあります。歳入は限られております。</p> <p>如何に事業を見直して、皆さんが必要な事業予算を確保するかという考えに立っています。</p> <p>職員数も削減しております。保育所の民間委託なども行っています。ご指摘の部分はしっかりと受け止めてどうしたらできるかを考えていきたいと思います。</p> <p>ご不便をおかけしますが、もう少し協議させていただきながら、考えていきたいと思っております。</p>